

10 ストロングクランプ

特長

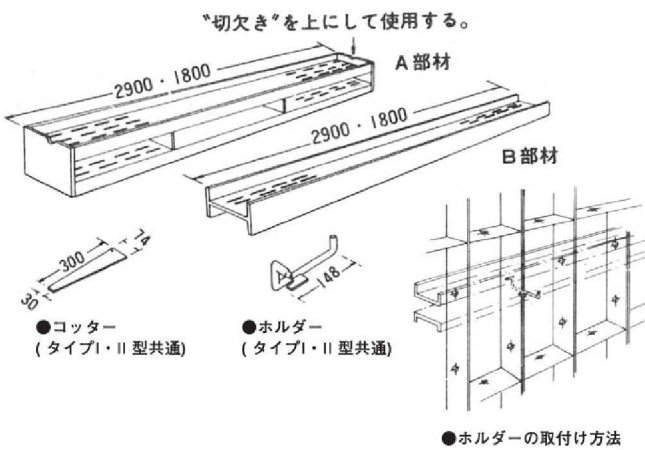
- 本体は軽溝形鋼とH形鋼を主体として構成されていますので、強度・剛性が優れています。
- 破損・消耗がすくないので、数多くの転用が可能です。
- 締付け可能範囲が広く、柱の断面寸法に適合する部材の組合せができるので、便利です。
- 型枠への取り付けは容易で、確実・堅固に締め付けることができます。

■使用例



部材名称・1セット数量					
タイプ	名称	数量	タイプ	名称	数量
I型 (ℓ=2,900)	A部材	2	II型 (ℓ=1,800)	A部材	2
	B部材	2		B部材	2
	コッター	8		コッター	8
	ホルダー	4		ホルダー	4

部 材 表					
名称	区分	記号	形状寸法(mm)	重量(kg)	部材名
クランプ本体	CSA	1029	100×115×2,900	30.1	A部材
		1018	100×115×1,800	18.9	A部材
	CSB	1029	100× 50×2,900	22.6	B部材
		1018	100× 50×1,800	14.0	B部材
コッター	CCT	300	-	0.7	-
ホルダー	CSH	1315	13φ×148	0.3	-



締め付け可能巾	
タイプ	有効締め付け巾(mm) (コンクリート躯体寸法)
I型(ℓ=2,900)	1,250~2,450
II型(ℓ=1,800)	510~1,350

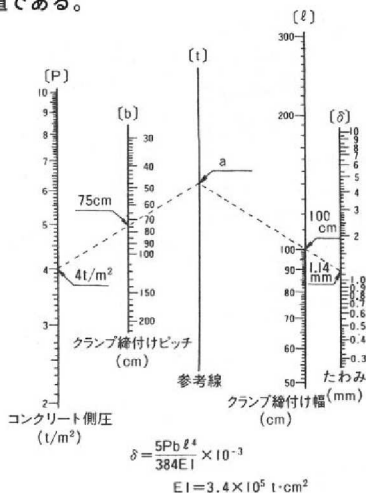
断面性能 (B部材)	
断面2次モーメント	I=163.0cm ⁴
断面係数	Z=32.6cm ³
曲げ剛性	EI=3.4×10 ⁵ t・cm ²
許容剪断力	Fal=2.5t
許容曲げモーメント	Mal=65t・cm



■ストロングクランプのたわみ量の求め方

[例]

コンクリート側圧4t/m²、クランプ締め付けピッチ75cmのとき、それぞれの該当点を結び、参考線との交点をaとする。次に、クランプの締め付け巾を100cmと仮定するとき、aとその100cmの点を結び延長がたわみの線と交わる点の1.14mmが求める値である。



■ストロングクランプの締め付けピッチの求め方

[例]

コンクリート側圧5t/m²、クランプの締め付け巾100cmのとき、それぞれの該当点を結び、その延長がクランプ締め付けピッチ線と交わった点の100cmが求める値である。

